

定期報告書添付書類 1

農場名

- 1 農場の平面図
添付書類2に記載

- 2 衛生管理区域の立入制限について(当てはまるものに○、複数回答可)

出入口に看板設置
出入口にゲート(コーン・ロープ・パイプ・柵・門等)を設置 ・ その他()
未実施

- 3 消毒設備の設置について(当てはまるものに○、複数回答可)

- (1)衛生管理区域の出入口

動力噴霧器 ・ 車両消毒ゲート ・ 踏込消毒槽 ・ 消石灰帯
その他()
消毒設備無し

- (2)畜舎の出入口

動力噴霧器 ・ 踏込消毒槽 ・ 消石灰帯 ・ 消毒マット ・ その他()

- 4 畜舎ごとの家畜の飼養密度について(畜舎が多い場合には別紙記載も可 ※馬は記載不要)

① 畜舎 No	②畜舎の用途名	③飼養方法	④飼養密度		
			(a) 1畜舎又は畜房 の広さ(m ²)	(b) (a)の飼育 頭羽数	(a)÷(b) 飼養密度 (m ² ／頭・羽)

〈記載方法〉

①畜舎No

添付書類2の農場の平面図に畜舎Noを記載

②畜舎の用途名

家畜の種類ごとに以下のような畜舎の用途名を記載(その他の場合は家畜の種類を記載)

牛の場合:成牛舎、育成舎、子牛舎、分娩舎、肥育舎など

豚の場合:繁殖豚舎、肥育豚舎、育成豚舎、子豚舎、分娩豚舎、離乳舎、隔離豚舎など

鶏の場合:採卵鶏舎、肉用鶏舎、育成鶏舎など

その他の場合:水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、いのしし、あひる、うずら、きじ、だちょう、
ほろほろ鳥、七面鳥

③飼養方法

家畜の種類ごとに以下のような飼養方法を記載(その他の場合は不要)

牛の場合:フリーストール、フリーバーン、つなぎ、ハッチ、群飼、放牧など

豚の場合:単飼、群飼など

鶏の場合:ケージ、平飼いなど

④飼養密度 m²／頭

各畜舎ごとの家畜の飼養密度を記載 (m²／頭・羽)

(a)1畜舎または1畜房(ストール、ゲージも含む)の広さ(m²)

(b) (a)の飼育頭羽数

* 基本、(a)÷(b)で求めることとするが、その数字が実際の飼養密度と大きく異なる場合は、その限りではない。

裏面あり

5 埋却地の確保状況について

※馬は記載不要

(1)埋却地の有無 1.有 ・ 2.無

(2)埋却地の状況

住所 * 地図を添付書類3に記載			
所有者	1.自己 ・ 2.借地		
	借地の場合:	所有者氏名	
		利用契約等	1.有 ・ 2.無
		利用契約の内容	写しを添付してください
面積	m ²		
現状・用途	1.田 ・ 2.畑 ・ 3.山林 ・ 4.その他()		
農場からの距離	1.農場内 ・ 2.農場外(農場から km)		
近隣住民等への説明	1.有 ・ 2.無		
近隣住民等の承諾	1.有 ・ 2.無		
その他参考事項 (地下水位、地質など)			

6 焼却又は化製処理について

※利用について、家保の確認がとれている場合のみ記入
※馬は記載不要

(1)焼却・化製処理の予定 1.有 ・ 2.無 * 不明の場合は無としてください。

(2)施設の状況

住所	
名称	
農場からの距離	1.農場内 ・ 2.農場外(農場から km)
近隣住民等への説明	1.有 ・ 2.無
近隣住民等の承諾	1.有 ・ 2.無

7 埋却地・焼却施設等を確保していない場合は、確保のための取組状況
※借地の利用契約等が未実施の場合は、契約等の予定及び対応状況

※馬は記載不要

--

8 農場ごとに作成する飼養衛生管理マニュアル

前年度報告から変更がある場合には、書類の写しを添付してください。

9 大規模所有者の報告事項(大規模所有者のみ該当)

(1)担当獣医師について

氏名	
診療施設の名称	

(2)従業員が特定症状を確認した場合に、家畜保健衛生所へ直ちに通報することを規定した書類(マニュアル、張り紙等)の写し添付してください。